

事業所における自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズパーク9_桜通り店
 サービス：児童発達支援
 公開日：2022年2月28日



	チェック項目	工夫している点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースの確保、用途に合わせたフロアをご用意しております。
	② 職員の配置数は適切であるか	教員や保育士資格のある職員を配置し、人員基準を満たして運営しております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	必要に応じて職員がフォローし、より安全な室内空間・環境に努めております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	毎日、清掃・消毒を行っております。また、環境設定に関して小まめな話し合いを職員間で実施しております。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	定期的に会議を実施しております。職員同士の日々のコミュニケーションの中においても、報告・連絡・共有を心掛けております。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケート結果や直接保護者様からのお声を頂戴し、日々改善に努めております。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	弊社ホームページ内にて公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	全体研修、研修動画の視聴、外部講師を招き継続的な研修・講演会を実施し、知識向上に努めております。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	アセスメントシートだけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子を直接お伺いし、計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されております。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	毎利用時、児童発達支援計画に沿った適切な支援を心掛けております。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	話し合いの上、活動プログラムを決定し開催しております。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	改善が必要な際には内容を見直し、反省点を組み込むようにしております。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	お子様お一人お一人の状況に応じて、個別活動・集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しております。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤・退勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	個別療育時の記録を取り、次回の療育内容を立てる際に活用しております。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者をはじめとする、お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めております。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	必要に応じて適宜連携しております。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	必要に応じて、幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を適切に行なっております。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	併設する放課後等デイサービス事業所との連携、情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋げております。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	必要に応じて連携し、研修等へも積極的に参加しております。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	
	㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	電子の連絡帳を用いたケア記録の送付や、直接の申し送りにより伝達を行い、共通理解を深めております。
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	こちらでの対応方法等を『本日の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。
保護者への説明責任等	㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご要望に応じて、適切に対応させていただいております。
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	基準に沿った「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ております。
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	ご相談がありました際には、迅速かつ適切に対応しております。
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月ごとに活動予定を発信しております。また、毎営業日にブログを作成し活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	職員入社時に誓約書にて取扱いの確認を徹底し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	個々の状況に応じて配慮を行っております。
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
非常時等の対応	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	毎年2回の訓練を実施しております。
	㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	年2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。
	㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	職員同士でも共有し、把握に努めております。
	㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	職員同士でも共有し、把握に努め、対応しております。
	㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有しております。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えております。
	㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。
	㊼ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所における自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズパーク11_小山駅東店
 サービス：児童発達支援
 公開日：2022年2月28日



	チェック項目	工夫している点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースの確保、用途に合わせたフロアをご用意しております。
	② 職員の配置数は適切であるか	教員や保育士資格のある職員を配置し、人員基準を満たして運営しております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	必要に応じて職員がフォローし、より安全な室内空間・環境に努めております。トイレの手順表を貼り、児童に分かりやすく視覚化しています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	毎日、清掃・消毒を行っております。また、環境設定に関して小まめな話し合いを職員間で実施しております。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	定期的に会議を実施し、研修内容を全職員へ共有しております。また、職員同士の日々のコミュニケーションの中においても、報告・連絡・共有を心掛けております。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケート結果や直接保護者様からのお声を頂戴し、日々改善に努めております。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	弊社ホームページ内にて公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	全体研修、研修動画の視聴、外部講師を招き継続的な研修・講演会を実施し、知識向上に努めております。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	アセスメントシートだけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子を直接お伺いし、計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されております。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	毎利用時、児童発達支援計画に沿った適切な支援を心掛けております。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	話し合いの上、活動プログラムを決定し開催しております。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	改善が必要な際には内容を見直し、反省点を組み込むようにしております。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	お子様一人一人の状況に応じて、個別活動・集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しております。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤・退勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。毎日、児童の情報共有シートを作成し共有しております。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	個別療育時の記録を取り、次回の療育内容を立てる際に活用しております。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	個別療育時の記録を取り、次回の療育内容を立てる際に活用しております。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者をはじめとする、お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めております。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	必要に応じて適宜連携しております。
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	ご要望に応じて、対応させていただきます。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	ご要望に応じて、対応させていただきます。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	必要に応じて、幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を適切に行なっております。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	併設する放課後等デイサービス事業所との連携、情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋げております。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	必要に応じて連携し、研修等へ積極的に参加しております。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	ご要望に応じて、対応させていただきます。
	㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	ご要望に応じて、対応させていただきます。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	電子の連絡帳を用いたケア記録の送付や、直接の申し送りにより伝達を行い、共通理解を深めております。
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	こちらでの対応方法等を『本日の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。
保護者への説明責任等	㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご要望に応じて、適切に対応させていただきます。
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	基準に沿った「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ております。
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご要望に応じて、対応させていただきます。
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	ご要望に応じて、対応させていただきます。
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	ご相談がありました際には、迅速かつ適切に対応しております。
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月ごとに活動予定を発信しております。また、毎営業日にブログを作成し活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	職員入社時に誓約書にて取扱いの確認を徹底し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	個々の状況に応じて配慮を行っております。
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	ご要望に応じて、対応させていただきます。
非常時等の対応	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	毎年2回の訓練を実施しております。
	㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	年2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。
	㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	職員同士でも共有し、把握に努めております。
	㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	職員同士でも共有し、把握に努め、対応しております。
	㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有しております。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えております。
	㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。
	㊼ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所における自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズパーク13_真岡東店

サービス：児童発達支援

公開日：2022年2月28日



	チェック項目	工夫している点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースの確保、用途に合わせたフロアをご用意しております。
	② 職員の配置数は適切であるか	教員や保育士資格のある職員を配置し、人員基準を満たして運営しております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	必要に応じて職員がフォローし、より安全な室内空間・環境に努めております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	毎日、清掃・消毒を行っております。また、環境設定に関して小まめな話し合いを職員間で実施しております。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	定期的に会議を実施しております。職員同士の日々のコミュニケーションの中においても、報告・連絡・共有を心掛けております。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケート結果や直接保護者様からのお声を頂戴し、日々改善に努めております。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	弊社ホームページ内にて公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	全体研修、研修動画の視聴、外部講師を招き継続的な研修・講演会を実施し、知識向上に努めております。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	アセスメントシートだけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子を直接お伺いし、計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されております。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	毎利用時、児童発達支援計画に沿った適切な支援を心掛けております。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	話し合いの上、活動プログラムを決定し開催しております。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	改善が必要な際には内容を見直し、反省点を組み込むようにしております。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	お子様一人一人の状況に応じて、個別活動・集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しております。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤・退勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	個別療育時の記録を取り、次回の療育内容を立てる際に活用しております。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者をはじめとする、お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めております。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	必要に応じて適宜連携しております。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	必要に応じて、幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を適切に行なっております。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	併設する放課後等デイサービス事業所との連携、情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋げております。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	必要に応じて連携し、研修等へ積極的に参加しております。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	
	㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	電子の連絡帳を用いたケア記録の送付や、直接の申し送りにより伝達を行い、共通理解を深めております。
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	こちらでの対応方法等を『本日の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。
保護者への説明責任等	㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご要望に応じて、適切に対応させていただいております。
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	基準に沿った「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ております。
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	ご相談がありました際には、迅速かつ適切に対応しております。
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月ごとに活動予定を発信しております。また、毎営業日にブログを作成し活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	職員入社時に誓約書にて取扱いの確認を徹底し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	個々の状況に応じて配慮を行っております。
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	非常時等の対応	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか
㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		年2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。
㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		職員同士でも共有し、把握に努めております。
㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		職員同士でも共有し、把握に努め、対応しております。
㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有しております。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えております。
㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。
㊼ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所における自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズパーク17_中戸祭店
 サービス：児童発達支援
 公開日：2022年2月28日



	チェック項目	工夫している点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースの確保、用途に合わせたフロアをご用意しております。利用人数、運動特化型に合わせた十分なスペースをご用意しております。
	② 職員の配置数は適切であるか	教員や保育士資格のある職員を配置し、人員基準を満たして運営しております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	必要に応じて職員がフォローし、より安全な室内空間・環境に努めております。また構造化を意識した環境づくりを行っております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	毎日、清掃・消毒・換気をしっかりと行っております。また、環境設定に関して小まめな話し合いを職員間で実施しております。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	定期的に会議を実施しております。職員同士の日々のコミュニケーションの中においても、報告・連絡・共有を心掛けております。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケート結果や直接保護者様からのお声を頂戴し、日々改善に努めております。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	弊社ホームページ内にて公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	事業所全体で行っている評価の結果をもとに、改善すべき点について検討を行っております。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	全体研修、研修動画の視聴、外部講師を招き継続的な研修・講演会を実施し、知識向上に繋げております。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	アセスメントシートだけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子を直接お伺いし、計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されております。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	毎利用時、児童発達支援計画に沿った適切な支援を心掛けております。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	話し合いの中で活動の目的を明確に行い、活動プログラムを立案しています。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	改善が必要な際には内容を見直し、反省点を組み込むようにしております。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	お子様一人お一人の状況に応じて、個別活動・集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しております。また、コミュニケーション能力、ソーシャルスキルトレーニング、学習等を個々の特性に応じた児童発達支援計画を作成しております。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤・退勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、電子ツールや口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	個別療育時の記録を取り、次回の療育内容を立てる際に活用しております。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者をはじめとする、お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めております。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	必要に応じて応じて関係機関と連携を行いながら支援出来るよう体制を整えてまいります。
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	必要に応じて適宜連携しております。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	必要に応じて関係機関との連携を取りながら情報共有や相互理解が図れるよう善処致します。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	必要に応じて関係機関との連携を取りながら情報共有や相互理解が図れるよう善処致します。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	現在行っていない為、必要に応じて連携が取れるような体制を整えてまいります。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	現在行っていない為、機会がありましたら参加できるように致します。
	㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	電子の連絡帳を用いたケア記録の送付や、直接の申し送りにより伝達を行い、共通理解を深めております。日々の様子を電子連絡帳や口頭で詳しくお伝えして、保護者様のご意見やご要望をお聞きし、より良い支援に繋げられるように努めております。
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	こちらでの対応方法等を『本日の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。
保護者への説明責任等	㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご要望に応じて、適切に対応させていただきます。
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	基準に沿った「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ております。
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご要望に応じて、対応させていただきます。
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	現在行っていない為、機会がありましたら対応させていただきます。
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	ご相談がありました際には、事業所内で共有し速やかに対応しております。
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月ごとに活動予定を発信しております。また、毎営業日にブログを作成し活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	職員入社時に誓約書にて取扱いの確認を徹底し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	個々の状況に応じて配慮を行っております。
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	現在行っていない為、必要に応じて検討致します。
非常時等の対応	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	毎年2回の訓練を実施しております。
	㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	年2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。
	㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	職員同士でも共有し、把握に努めております。
	㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	職員同士でも共有し、把握に努め、対応しております。
	㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	ヒヤリハット事例集・予防策を職員間で共有し、再発防止に努めております。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えております。
	㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。
	㊼ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所における自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズパーク18_今泉新町店
 サービス：児童発達支援
 公開日：2022年2月28日



	チェック項目	工夫している点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースの確保、用途に合わせたフロアをご用意しております。
	② 職員の配置数は適切であるか	教員や保育士資格のある職員を配置し、人員基準を満たして運営しております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされているか	必要に応じて職員がフォローし、より安全な室内空間・環境に努めております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	毎日、清掃・消毒を行っております。また、環境設定に関して小まめな話し合いを職員間で実施しております。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	定期的に会議を実施しております。職員同士の日々のコミュニケーションの中においても、報告・連絡・共有を心掛けております。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケート結果や直接保護者様からのお声を頂戴し、日々改善に努めております。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	弊社ホームページ内にて公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	全体研修、研修動画の視聴、外部講師を招き継続的な研修・講演会を実施し、知識向上に努めております。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	アセスメントシートだけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子を直接お伺いし、計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されております。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	毎利用時、児童発達支援計画に沿った適切な支援を心掛けております。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	話し合いの上、活動プログラムを決定し開催しております。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	改善が必要な際には内容を見直し、反省点を組み込むようにしております。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	お子様一人一人の状況に応じて、個別活動・集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しております。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤・退勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	個別療育時の記録を取り、次回の療育内容を立てる際に活用しております。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者をはじめとする、お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めております。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	必要に応じて適宜連携しております。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	必要に応じて、幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を適切に行なっております。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	併設する放課後等デイサービス事業所との連携、情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋げております。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	必要に応じて連携し、研修等へ積極的に参加しております。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	
	㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	電子の連絡帳を用いたケア記録の送付や、直接の申し送りにより伝達を行い、共通理解を深めております。
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	こちらでの対応方法等を『本日の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。
保護者への説明責任等	㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご要望に応じて、適切に対応させていただいております。
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	基準に沿った「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ております。
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	ご相談がありました際には、迅速かつ適切に対応しております。
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月ごとに活動予定を発信しております。また、毎営業日にブログを作成し活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	職員入社時に誓約書にて取扱いの確認を徹底し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	個々の状況に応じて配慮を行っております。
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
非常時等の対応	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	毎年2回の訓練を実施しております。
	㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	年2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。
	㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	職員同士でも共有し、把握に努めております。
	㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	職員同士でも共有し、把握に努め、対応しております。
	㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有しております。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えております。
	㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。
	㊼ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所における自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズパーク19_新聞々田店
 サービス：児童発達支援
 公開日：2022年2月28日



	チェック項目	工夫している点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースの確保、運動療育に合わせたフロアをご用意しております。
	② 職員の配置数は適切であるか	教員や保育士資格のある職員を配置し、人員基準を満たして運営しております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	必要に応じて職員がフォローし、より安全な室内空間・環境に努めております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	毎日、清掃・消毒を行っております。また、環境設定に関して小まめな話し合いを職員間で実施しております。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	定期的に会議を実施しております。職員同士の日々のコミュニケーションの中においても、報告・連絡・共有を心掛けております。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケート結果や直接保護者様からのお声を頂戴し、日々改善に努めております。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	弊社ホームページ内にて公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	全体研修、研修動画の視聴、外部講師を招き継続的な研修・講演会を実施し、知識向上に努めております。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	アセスメントシートだけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子を直接お伺いし、計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されております。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	毎利用時、児童発達支援計画に沿った適切な支援を心掛けております。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	話し合いの上、活動プログラムを決定し開催しております。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	改善が必要な際には内容を見直し、反省点を組み込むようにしております。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	お子様一人一人の状況に応じて、個別活動・集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しております。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤・退勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	個別療育時の記録を取り、次回の療育内容を立てる際に活用しております。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者をはじめとする、お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めております。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	どのような機関があるのかを把握し、必要な際にはスムーズに連携が取れるようにいたします。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	必要に応じて、幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を適切に行なっております。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	併設する放課後等デイサービス事業所との連携、情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋げております。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	必要に応じて連携し、研修等へ積極的に参加しております。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	
	㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	電子の連絡帳を用いたケア記録の送付や、直接の申し送りにより伝達を行い、共通理解を深めております。また、送迎時などにも細かく伝えられるように児童の状況を職員間で共有して参ります。
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	こちらでの対応方法を『本日の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。
保護者への説明責任等	㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご要望に応じて、適切に対応させていただいております。
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	基準に沿った「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ております。
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	ご相談がありました際には、迅速かつ適切に対応しております。
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月ごとに活動予定を発信しております。また、毎営業日にブログを作成し活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	職員入社時に誓約書にて取扱いの確認を徹底し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	個々の状況に応じて配慮を行っております。
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	非常時等の対応	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか
㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		年2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。
㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		職員同士でも共有し、把握に努めております。
㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		職員同士でも共有し、把握に努め、対応しております。
㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有しております。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えております。
㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。
㊼ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

事業所における自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズパーク21_新宮の内店
 サービス：児童発達支援
 公開日：2022年2月28日



	チェック項目	工夫している点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースの確保、用途に合わせたフロアをご用意しております。
	② 職員の配置数は適切であるか	教員や保育士資格のある職員を配置し、人員基準を満たして運営しております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	必要に応じて職員がフォローし、より安全な室内空間・環境に努めております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	コロナウイルス感染拡大防止の観点から、毎日、清掃・消毒・換気を行っております。また、環境設定に関して小まめな話し合いを職員間で実施しております。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	定期的に会議を実施しております。職員同士の日々のコミュニケーションの中においても、報告・連絡・共有を心掛けております。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケート結果や直接保護者様からのお声を頂戴し、日々改善に努めております。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	弊社ホームページ内にて公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	全体研修、研修動画の視聴、外部講師を招き継続的な研修・講演会を実施し、知識向上に努めております。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	アセスメントシートだけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子を直接お伺いし、計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されております。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	毎利用時、児童発達支援計画に沿った適切な支援を心掛けております。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	話し合いの上、活動プログラムを決定し開催しております。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	毎週曜日ごとに内容の違った個別療育、集団療育の活動を行っております。改善が必要な際には内容を見直し、反省点を組み込むようにしております。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	お子様一人一人の状況に応じて、個別活動・集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しております。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤・退勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	個別療育時の記録を取り、次回の療育内容を立てる際に活用しております。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者をはじめとする、お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めております。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	必要に応じて適宜連携しております。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	必要に応じて、幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を適切に行なっております。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	併設する放課後等デイサービス事業所との連携、情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋げております。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	必要に応じて連携し、研修等へ積極的に参加しております。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	
	㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	電子の連絡帳を用いたケア記録の送付や、直接の申し送りにより伝達を行い、共通理解を深めております。
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	こちらでの対応方法等を『本日の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。
保護者への説明責任等	㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご要望に応じて、適切に対応させていただいております。
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	基準に沿った「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ております。
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	ご相談がありました際には、迅速かつ適切に対応しております。
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月ごとに活動予定を発信しております。また、毎営業日にブログを作成し活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	職員入社時に誓約書にて取扱いの確認を徹底し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	個々の状況に応じて配慮を行っております。
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
非常時等の対応	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	毎年2回の訓練を実施しております。
	㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	年2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。
	㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	職員同士でも共有し、把握に努めております。
	㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	職員同士でも共有し、把握に努め、対応しております。
	㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有しております。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えております。
	㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。
	㊼ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

事業所における自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズパーク27_ゆいの杜店

サービス：児童発達支援

公開日：2022年2月28日



	チェック項目	工夫している点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースの確保、用途に合わせたフロアをご用意しております。
	② 職員の配置数は適切であるか	教員や保育士資格のある職員を配置し、人員基準を満たして運営しております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	必要に応じて職員がフォローし、より安全な室内空間・環境に努めております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	毎日、清掃・消毒を行っております。また、環境設定に関して小まめな話し合いを職員間で実施しております。定期的に小さな玩具含めて消毒を徹底しております。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	定期的に会議を実施しております。職員同士の日々のコミュニケーションの中においても、報告・連絡・共有を心掛けております。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケート結果や直接保護者様からのお声を頂戴し、日々改善に努めております。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	弊社ホームページ内にて公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	全体研修、研修動画の視聴、外部講師を招き継続的な研修・講演会を実施し、知識向上に努めております。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	アセスメントシートだけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子を直接お伺いし、計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されております。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	毎利用時、児童発達支援計画に沿った適切な支援を心掛けております。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	話し合いの上、活動プログラムを決定し開催しております。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	改善が必要な際には内容を見直し、反省点を組み込むようにしております。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	お子様一人一人の状況に応じて、個別活動・集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しております。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤・退勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	個別療育時の記録を取り、次回の療育内容を立てる際に活用しております。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者をはじめとする、お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めております。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	必要に応じて適宜連携しております。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	必要に応じて、幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を適切に行なっております。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	併設する放課後等デイサービス事業所との連携、情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋げております。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	必要に応じて連携し、研修等へ積極的に参加しております。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	
	㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	電子の連絡帳を用いたケア記録の送付や、直接の申し送りにより伝達を行い、共通理解を深めております。
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	こちらでの対応方法等を『本日の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。
保護者への説明責任等	㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご要望に応じて、適切に対応させていただいております。
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	基準に沿った「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ております。
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	ご相談がありました際には、迅速かつ適切に対応しております。
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月ごとに活動予定を発信しております。また、毎営業日にブログを作成し活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	職員入社時に誓約書にて取扱いの確認を徹底し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	個々の状況に応じて配慮を行っております。
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
非常時等の対応	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	毎年2回の訓練を実施しております。
	㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	年2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。
	㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	職員同士でも共有し、把握に努めております。
	㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	一覧にして張り出しをすることで、職員同士内の共有、把握に努めて対応しております。
	㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有しております。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えております。
	㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。
	㊼ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所における自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズパーク28_下栗店
 サービス：児童発達支援
 公開日：2022年2月28日



	チェック項目	工夫している点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースの確保、用途に合わせたフロアをご用意しております。
	② 職員の配置数は適切であるか	教員や保育士資格のある職員を配置し、人員基準を満たして運営をしております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	必要に応じて職員がフォローし、より安全な室内空間・環境に努めております。また構造化を意識した環境づくりを行っております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	毎日、清掃・消毒・換気をしっかりと行っております。また、環境設定に関して小まめな話し合いを職員間で実施しております。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	定期的に会議を実施しております。職員同士の日々のコミュニケーションの中においても、報告・連絡・共有を心掛けております。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケート結果や直接保護者様からのお声を頂戴し、日々改善に努めております。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	弊社ホームページ内にて公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	全体研修、研修動画の視聴、外部講師を招き継続的な研修・講演会を実施し、知識向上に努めております。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	アセスメントシートだけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子を直接お伺いし、計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されております。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	毎利用時、児童発達支援計画に沿った適切な支援を心掛けております。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	話し合いの中で活動の目的を明確に行い、活動プログラムを立案しています。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	改善が必要な際には内容を見直し、反省点を組み込むようにしております。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	お子様一人お一人の状況に応じて、個別活動・集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しております。また、コミュニケーション能力、ソーシャルスキルトレーニング、学習等を個々の特性に応じた児童発達支援計画を作成しております。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤・退勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、電子ツールや口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	個別療育時の記録を取り、次回の療育内容を立てる際に活用しております。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者をはじめとする、お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めております。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	必要に応じて関係機関との連携を図っております。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	必要に応じて、幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を適切に行なっております。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	併設する放課後等デイサービス事業所との連携、情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋げております。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	必要に応じて連携し、研修等へ積極的に参加しております。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	
	㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	電子の連絡帳を用いたケア記録の送付や、直接の申し送りにより伝達を行い、共通理解を深めております。日々の様子を電子連絡帳や口頭で詳しくお伝えして、保護者様のご意見やご要望をお聞きし、より良い支援に繋げられるように努めております。
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	こちらでの対応方法等を『本日の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。
保護者への説明責任等	㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご要望に応じて、適切に対応させていただいております。
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	基準に沿った「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ております。
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	ご相談がありました際には、事業所内で共有し速やかに対応しております。
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月ごとに活動予定を発信しております。また、毎営業日にブログを作成し活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	職員入社時に誓約書にて取扱いの確認を徹底し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	個々の状況に応じて配慮を行っております。
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	非常時等の対応	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか
㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		年2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。
㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		職員同士でも共有し、把握に努めております。
㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		職員同士でも共有し、把握に努め、対応しております。
㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		ヒヤリハット事例集・予防策を職員間で共有し、再発防止に努めております。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えております。
㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。
㊼ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

事業所における自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズパーク29_鶴田店
 サービス：児童発達支援
 公開日：2022年2月28日



	チェック項目	工夫している点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースの確保、用途に合わせたフロアをご用意しております。
	② 職員の配置数は適切であるか	教員や保育士資格のある職員を配置し、人員基準を満たして運営しております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	必要に応じて職員がフォローし、より安全な室内空間・環境に努めております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	毎日、清掃・消毒を行っております。また、環境設定に関して小まめな話し合いを職員間で実施しております。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	定期的に会議を実施しております。PDCAサイクルを試みてチームで業務改善を進めております。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	事業所全体で行っているアンケート結果をもとに業務改善に動いております。また、保護者様からのお声のもと改善にも動いております。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	弊社ホームページ内にて公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	全体研修、研修動画の視聴、外部講師を招き継続的な研修・講演会を実施し、知識向上に努めております。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	アセスメントシートだけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子を直接お伺いし、計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されております。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	毎利用時、児童発達支援計画に沿った適切な支援を心掛けております。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	職員間で話し合い、利用者のニーズに合った活動案を考え実施しております。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	改善が必要な際には内容を見直し、反省点を組み込むようにしております。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	お子様一人一人の状況に応じて、個別活動・集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しております。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤・退勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	個別療育時の記録を取り、次回の療育内容を立てる際に活用しております。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者をはじめとする、お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めております。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	必要に応じて適宜連携しております。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	必要に応じて、幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を適切に行なっております。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	併設する放課後等デイサービス事業所との連携、情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋げております。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	必要に応じて連携し、研修等へ積極的に参加しております。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	
	㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	電子の連絡帳を用いたケア記録の送付や、直接の申し送りにより伝達を行い、共通理解を深めております。
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	こちらでの対応方法等を『本日の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。
保護者への説明責任等	㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご要望に応じて、適切に対応させていただいております。
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	基準に沿った「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ております。
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	ご相談がありました際には、迅速かつ適切に対応しております。
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月ごとに活動予定を発信しております。また、毎営業日にブログを作成し活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	職員入社時に誓約書にて取扱いの確認を徹底し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	個々の状況に応じて配慮を行っております。
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
非常時等の対応	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	毎年2回の訓練を実施しております。
	㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	年2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。
	㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	職員同士でも共有し、把握に努めております。職員会議の場において、てんかん等についての共有・勉強会を実施いたしました。
	㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	職員同士でも共有し、把握に努め、対応しております。
	㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有しております。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えております。
	㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。
	㊼ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所における自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズパーク32_下高間本店

サービス：児童発達支援

公開日：2022年2月28日



	チェック項目	工夫している点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースの確保、用途に合わせたフロアをご用意しております。
	② 職員の配置数は適切であるか	教員や保育士資格のある職員を配置し、人員基準を満たして運営をしております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	必要に応じて職員がフォローし、より安全な室内空間・環境に努めております。また構造化を意識した環境づくりを行っております。児童にも分かり易い表示（手洗いやロッカー）を掲示して児童が利用しやすい環境を整えて参ります。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	毎日、清掃・消毒・換気をしっかりと行っております。また、環境設定に関して小まめな話し合いを職員間で実施しております。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	定期的に会議を実施しております。職員同士の日々のコミュニケーションの中においても、報告・連絡・共有を心掛けております。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケート結果や直接保護者様からのお声を頂戴し、日々改善に努めております。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	弊社ホームページ内にて公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	全体研修、研修動画の視聴、外部講師を招き継続的な研修・講演会を実施し、知識向上に努めております。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	アセスメントシートだけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子を直接お伺いし、計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されております。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	毎利用時、児童発達支援計画に沿った適切な支援を心掛けております。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	話し合いの中で活動の目的を明確に行い、活動プログラムを立案しています。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	改善が必要な際には内容を見直し、反省点を組み込むようにしております。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	お子様お一人お一人の状況に応じて、個別活動・集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しております。また、コミュニケーション能力、ソーシャルスキルトレーニング、学習等を個々の特性に応じた児童発達支援計画を作成しております。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤・退勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、電子ツールや口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	個別療育時の記録を取り、次回の療育内容を立てる際に活用しております。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者をはじめとする、お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めております。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	必要に応じて関係機関との連携を図っております。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	必要に応じて、幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を適切に行なっております。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	併設する放課後等デイサービス事業所との連携、情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋げております。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	必要に応じて連携し、研修等へ積極的に参加しております。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	
	㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	電子の連絡帳を用いたケア記録の送付や、直接の申し送りにより伝達を行い、共通理解を深めております。日々の様子を電子連絡帳や口頭で詳しくお伝えして、保護者様のご意見やご要望をお聞きし、より良い支援に繋げられるように努めております。
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	こちらでの対応方法を『本日の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。
保護者への説明責任等	㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご要望に応じて、適切に対応させていただいております。
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	基準に沿った「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ております。
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	ご相談がありました際には、事業所内で共有し速やかに対応しております。
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月ごとに活動予定を発信しております。また、毎営業日にブログを作成し活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	職員入社時に誓約書にて取扱いの確認を徹底し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	個々の状況に応じて配慮を行っております。
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	非常時等の対応	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか
㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		年2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。
㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		職員同士でも共有し、把握に努めております。
㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		職員同士でも共有し、把握に努め、対応しております。また、一覧表を作成し、おやつ提供時や昼食注文時に確認できるように工夫しております。
㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		ヒヤリハット事例集・予防策を職員間で共有し、再発防止に努めております。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えております。
㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。
㊼ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所における自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズパーク34_西茂呂店

サービス：児童発達支援

公開日：2022年2月28日



	チェック項目	工夫している点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースの確保、用途に合わせたフロアをご用意しております。
	② 職員の配置数は適切であるか	教員や保育士資格のある職員を配置し、人員基準を満たして運営をしております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	必要に応じて職員がフォローし、より安全な室内空間・環境に努めております。また構造化を意識した環境づくりを行っております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	毎日、清掃・消毒・換気をしっかりと行っております。また、環境設定に関して小まめな話し合いを職員間で実施しております。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	定期的に会議を実施しております。職員同士の日々のコミュニケーションの中においても、報告・連絡・共有を心掛けております。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケート結果や直接保護者様からのお声を頂戴し、日々改善に努めております。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	弊社ホームページ内にて公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	全体研修、研修動画の視聴、外部講師を招き継続的な研修・講演会を実施し、知識向上に努めております。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	アセスメントシートだけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子を直接お伺いし、計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されております。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	毎利用時、児童発達支援計画に沿った適切な支援を心掛けております。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	話し合いの中で活動の目的を明確に行い、活動プログラムを立案しています。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	改善が必要な際には内容を見直し、反省点を組み込むようにしております。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	お子様一人お一人の状況に応じて、個別活動・集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しております。また、コミュニケーション能力、ソーシャルスキルトレーニング、学習等を個々の特性に応じた児童発達支援計画を作成しております。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤・退勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、電子ツールや口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	個別療育時の記録を取り、次回の療育内容を立てる際に活用しております。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者をはじめとする、お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めております。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	必要に応じて関係機関との連携を図っております。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	必要に応じて、幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を適切に行なっております。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	併設する放課後等デイサービス事業所との連携、情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋げております。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	必要に応じて連携し、研修等へ積極的に参加しております。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	
	㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	電子の連絡帳を用いたケア記録の送付や、直接の申し送りにより伝達を行い、共通理解を深めております。日々の様子を電子連絡帳や口頭で詳しくお伝えして、保護者様のご意見やご要望をお聞きし、より良い支援に繋げられるように努めております。
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	こちらでの対応方法等を『本日の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。
保護者への説明責任等	㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご要望に応じて、適切に対応させていただいております。
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	基準に沿った「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ております。
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	ご相談がありました際には、事業所内で共有し速やかに対応しております。
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月ごとに活動予定を発信しております。また、毎営業日にブログを作成し活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	職員入社時に誓約書にて取扱いの確認を徹底し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	個々の状況に応じて配慮を行っております。
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	非常時等の対応	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか
㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		年2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。
㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		職員同士でも共有し、把握に努めております。
㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		職員同士でも共有し、把握に努め、対応しております。
㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		ヒヤリハット事例集・予防策を職員間で共有し、再発防止に努めております。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えております。
㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。
㊼ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所における自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズパーク35_新さくら店

サービス：児童発達支援

公開日：2022年2月28日



	チェック項目	工夫している点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースの確保、用途に合わせたフロアをご用意しております。
	② 職員の配置数は適切であるか	教員や保育士資格のある職員を配置し、人員基準を満たして運営しております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	必要に応じて職員がフォローし、より安全な室内空間・環境に努めております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	毎日、清掃・消毒を行っております。また、環境設定に関して小まめな話し合いを職員間で実施しております。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	定期的に会議を実施しております。職員同士の日々のコミュニケーションの中においても、報告・連絡・共有を心掛けております。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケート結果や直接保護者様からのお声を頂戴し、日々改善に努めております。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	弊社ホームページ内にて公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	全体研修、研修動画の視聴、外部講師を招き継続的な研修・講演会を実施し、知識向上に努めております。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	アセスメントシートだけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子を直接お伺いし、計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されております。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	毎利用時、児童発達支援計画に沿った適切な支援を心掛けております。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	話し合いの上、活動プログラムを決定し開催しております。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	改善が必要な際には内容を見直し、反省点を組み込むようにしております。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	お子様一人一人の状況に応じて、個別活動・集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しております。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤・退勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	個別療育時の記録を取り、次回の療育内容を立てる際に活用しております。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者をはじめとする、お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めております。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	必要に応じて適宜連携しております。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	必要に応じて、幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を適切に行なっております。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	併設する放課後等デイサービス事業所との連携、情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋げております。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	必要に応じて連携し、研修等へも積極的に参加しております。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	
	㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	電子の連絡帳を用いたケア記録の送付や、直接の申し送りにより伝達を行い、共通理解を深めております。
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	こちらでの対応方法等を『本日の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。
保護者への説明責任等	㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご要望に応じて、適切に対応させていただいております。
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	基準に沿った「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ております。
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	ご相談がありました際には、迅速かつ適切に対応しております。
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月ごとに活動予定を発信しております。また、毎営業日にブログを作成し活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	職員入社時に誓約書にて取扱いの確認を徹底し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	個々の状況に応じて配慮を行っております。
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	非常時等の対応	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか
㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		年2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。
㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		職員同士でも共有し、把握に努めております。
㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		職員同士でも共有し、把握に努め、対応しております。
㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有しております。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えております。
㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。
㊼ どのような場合にもやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所における自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズパーク37_鶴田店PLUS

サービス：児童発達支援

公開日：2022年2月28日



	チェック項目	工夫している点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースの確保、用途に合わせたフロアをご用意しております。
	② 職員の配置数は適切であるか	教員や保育士資格のある職員を配置し、人員基準を満たして運営しております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	必要に応じて職員がフォローし、より安全な室内空間・環境に努めております。また、聴覚過敏のお子さまもご利用いただいているため、3個室の内、中央の個室については使用せず、隣の部屋の音が聞こえにくい環境づくりに配慮しております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	毎日、清掃・消毒を行っております。また、環境設定に関して小まめな話し合いを職員間で実施しております。感染症予防のため、使った教材やフロア内の消毒もしております。活動の妨げにならない様、最低限のみの掲示物にしております。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	定期的に会議を実施しております。職員同士の日々のコミュニケーションの中においても、報告・連絡・共有を心掛けております。新しく入社したスタッフに対してスムーズに情報共有ができるよう、口頭のみではなく、ペーパー類を活用した振り返りができるように努めております。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケート結果や直接保護者様からのお声を頂戴し、日々改善に努めております。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	弊社ホームページ内にて公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	全体研修、研修動画の視聴、外部講師を招き継続的な研修・講演会を実施し、知識向上に繋げております。さらに、店舗独自において、専門職ハビリスタッフによる研修も積極的に行っております。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	アセスメントシートだけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子を直接お伺いし、計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されております。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	毎利用時、児童発達支援計画に沿った適切な支援を心掛けております。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	話し合いの上、活動プログラムを決定し開催しております。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	改善が必要な際には内容を見直し、反省点を組み込むようにしております。また、お子さまが苦手なことにも楽しくチャレンジできる様、アレンジを加えながら実施を心がけております。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	お子様一人一人の状況に応じて、個別活動・集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しております。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤・退勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	グループ療育時の記録や、日々の様子、入室時の身支度、トイレ等の記録を取り、日々の療育内容を立てる際に活用しております。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者をはじめとする、お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めております。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	必要に応じて適宜連携しております。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	必要に応じて、幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を適切に行なっております。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	併設する放課後等デイサービス事業所との連携、情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋げております。また、トイトレーニングの支援方法など、保育所等と連携をとり情報共有をしながら進めております。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	必要に応じて連携し、研修等へも積極的に参加しております。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	
	㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	電子の連絡帳を用いたケア記録の送付や、直接の申し送りにより伝達を行い、共通理解を深めております。
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	こちらでの対応方法を『本日の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。また、モニタリング等において保護者の方の困りごとなどもお聞きし、専門のスタッフが答えられる様な体制を整えております。
保護者への説明責任等	㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご要望に応じて、適切に対応させていただいております。
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	基準に沿った「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ております。
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	ご相談がありました際には、迅速かつ適切に対応しております。
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月ごとに活動予定を発信しております。また、毎営業日にブログを作成し活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	職員入社時に誓約書にて取扱いの確認を徹底し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	個々の状況に応じて配慮を行っております。
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	非常時等の対応	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか
㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		年2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。
㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		職員同士でも共有し、把握に努めております。てんかん等の対応法についても定期的に動画研修を取り入れるなどに努めております。
㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		職員同士でも共有し、把握に努め、対応しております。
㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有しております。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えております。
㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。
㊼ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所における自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズパーク38_中今泉店
 サービス：児童発達支援
 公開日：2022年2月28日



	チェック項目	工夫している点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースの確保、用途に合わせたフロアをご用意しております。
	② 職員の配置数は適切であるか	教員や保育士資格のある職員を配置し、人員基準を満たして運営しております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされているか	必要に応じて職員がフォローし、より安全な室内空間・環境に努めております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	毎日、清掃・消毒を行っております。また、環境設定に関して小まめな話し合いを職員間で実施しております。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	定期的に会議を実施しております。職員同士の日々のコミュニケーションの中においても、報告・連絡・共有を心掛けております。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケート結果や直接保護者様からのお声を頂戴し、日々改善に努めております。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	弊社ホームページ内にて公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	全体研修、研修動画の視聴、外部講師を招き継続的な研修・講演会を実施し、知識向上に努めております。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	アセスメントシートだけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子を直接お伺いし、計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されております。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	毎利用時、児童発達支援計画に沿った適切な支援を心掛けております。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	話し合いの上、活動プログラムを決定し開催しております。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	改善が必要な際には内容を見直し、反省点を組み込むようにしております。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	お子様一人一人の状況に応じて、個別活動・集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しております。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤・退勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	個別療育時の記録を取り、次回の療育内容を立てる際に活用しております。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者をはじめとする、お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めております。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	必要に応じて適宜連携しております。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	必要に応じて、幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を適切に行なっております。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	併設する放課後等デイサービス事業所との連携、情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋げております。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	必要に応じて連携し、研修等へも積極的に参加しております。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	
	㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	電子の連絡帳を用いたケア記録の送付や、直接の申し送りにより伝達を行い、共通理解を深めております。
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	こちらでの対応方法等を『本日の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。
保護者への説明責任等	㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご要望に応じて、適切に対応させていただいております。
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	基準に沿った「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ております。
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	ご相談がありました際には、迅速かつ適切に対応しております。
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月ごとに活動予定を発信しております。また、毎営業日にブログを作成し活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	職員入社時に誓約書にて取扱いの確認を徹底し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	個々の状況に応じて配慮を行っております。
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	非常時等の対応	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか
㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		年2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。
㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		職員同士でも共有し、把握に努めております。
㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		職員同士でも共有し、把握に努め、対応しております。
㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有しております。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えております。
㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。
㊼ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所における自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズパーク40_東城南店PLUS

サービス：児童発達支援

公開日：2022年2月28日



	チェック項目	工夫している点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースの確保、用途に合わせたフロアをご用意しております。
	② 職員の配置数は適切であるか	教員や保育士資格のある職員を配置し、人員基準を満たして運営しております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	必要に応じて職員がフォローし、より安全な室内空間・環境に努めております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	毎日、清掃・消毒を行っております。また、環境設定に関して小まめな話し合いを職員間で実施しております。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	定期的に会議を実施しております。職員同士の日々のコミュニケーションの中においても、報告・連絡・共有を心掛けております。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケート結果や直接保護者様からのお声を頂戴し、日々改善に努めております。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	弊社ホームページ内にて公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	全体研修、研修動画の視聴、外部講師を招き継続的な研修・講演会を実施し、知識向上に努めております。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	アセスメントシートだけでなく、保護者様からのご意見やお子様様を直接お伺いし、計画を作成しています。保護者が安心して相談できるように、日ごろからのコミュニケーションを大切にしております。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されております。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	毎利用時、児童発達支援計画に沿った適切な支援を心掛けております。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	話し合いの上、活動プログラムを決定し開催しております。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	改善が必要な際には内容を見直し、反省点を組み込むようにしております。季節に応じた行事を取り入れるように心がけております。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	お子様一人一人の状況に応じて、個別活動・集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しております。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤・退勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	個別療育時の記録を取り、次回の療育内容を立てる際に活用しております。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者をはじめとする、お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めております。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	必要に応じて適宜連携しております。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	必要に応じて、幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を適切に行なっております。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	併設する放課後等デイサービス事業所との連携、情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋げております。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	必要に応じて連携し、研修等へ積極的に参加しております。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	
	㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	電子の連絡帳を用いたケア記録の送付や、直接の申し送りにより伝達を行い、共通理解を深めております。
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	こちらでの対応方法等を『本日の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。
保護者への説明責任等	㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご要望に応じて、適切に対応させていただいております。
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	基準に沿った「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ております。
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	ご相談がありました際には、迅速かつ適切に対応しております。
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月ごとに活動予定を発信しております。また、毎営業日にブログを作成し活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	職員入社時に誓約書にて取扱いの確認を徹底し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	個々の状況に応じて配慮を行っております。
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	非常時等の対応	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか
㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		年2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。
㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		職員同士でも共有し、把握に努めております。
㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		職員同士でも共有し、把握に努め、対応しております。
㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有しております。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えております。
㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。
㊼ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所における自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズパーク41_益子店
 サービス：児童発達支援
 公開日：2022年2月28日



	チェック項目	工夫している点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースの確保、用途に合わせたフロアをご用意しております。
	② 職員の配置数は適切であるか	教員や保育士資格のある職員を配置し、人員基準を満たして運営しております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	必要に応じて職員がフォローし、より安全な室内空間・環境に努めております。また構造化を意識した環境づくりを行っております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	毎日、清掃・消毒・換気をしっかりと行っております。また、環境設定に関して小まめな話し合いを職員間で実施しております。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	定期的に会議を実施しております。職員同士の日々のコミュニケーションの中においても、報告・連絡・共有を心掛けております。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケート結果や直接保護者様からのお声を頂戴し、日々改善に努めております。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	弊社ホームページ内にて公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	全体研修、研修動画の視聴、外部講師を招き継続的な研修・講演会を実施し、知識向上に努めております。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	アセスメントシートだけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子を直接お伺いし、計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されております。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	毎利用時、児童発達支援計画に沿った適切な支援を心掛けております。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	話し合いの中で活動の目的を明確に行い、活動プログラムを立案しています。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	改善が必要な際には内容を見直し、反省点を組み込むようにしております。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	お子様一人お一人の状況に応じて、個別活動・集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しております。また、コミュニケーション能力、ソーシャルスキルトレーニング、学習等を個々の特性に応じた児童発達支援計画を作成しております。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤・退勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、電子ツールや口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	個別療育時の記録を取り、次回の療育内容を立てる際に活用しております。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者をはじめとする、お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めております。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	必要に応じて関係機関との連携を図っております。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	必要に応じて、幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を適切に行なっております。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	併設する放課後等デイサービス事業所との連携、情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋げております。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	必要に応じて連携し、研修等へ積極的に参加しております。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	
	㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	電子の連絡帳を用いたケア記録の送付や、直接の申し送りにより伝達を行い、共通理解を深めております。日々の様子を電子連絡帳や口頭で詳しくお伝えして、保護者様のご意見やご要望をお聞きし、より良い支援に繋げられるように努めております。
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	こちらでの対応方法等を『本日の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。
保護者への説明責任等	㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご要望に応じて、適切に対応させていただいております。
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	基準に沿った「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ております。
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	ご相談がありました際には、事業所内で共有し速やかに対応しております。
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月ごとに活動予定を発信しております。また、毎営業日にブログを作成し活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	職員入社時に誓約書にて取扱いの確認を徹底し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	個々の状況に応じて配慮を行っております。
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
非常時等の対応	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	毎年2回の訓練を実施しております。
	㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	年2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。
	㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	職員同士でも共有し、把握に努めております。
	㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	初回のアセスメントを通じてしっかりと把握し、職員同士で共有しております。
	㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	ヒヤリハット事例集・予防策を職員間で共有し、再発防止に努めております。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えております。
	㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。
	㊼ どのような場合にもやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所における自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズパーク46_築瀬店
 サービス：児童発達支援
 公開日：2022年2月28日



	チェック項目	工夫している点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースの確保、用途に合わせたフロアをご用意しております。
	② 職員の配置数は適切であるか	教員や保育士資格のある職員を配置し、人員基準を満たして運営しております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	必要に応じて職員がフォローし、より安全な室内空間・環境に努めております。また構造化を意識した環境づくりを行っております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	毎日、清掃・消毒・換気をしっかりと行っております。また、環境設定に関して小まめな話し合いを職員間で実施しております。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	定期的に会議を実施しております。職員同士の日々のコミュニケーションの中においても、報告・連絡・共有を心掛けております。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケート結果や直接保護者様からのお声を頂戴し、日々改善に努めております。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	弊社ホームページ内にて公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	全体研修、研修動画の視聴、外部講師を招き継続的な研修・講演会を実施し、知識向上に努めております。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	アセスメントシートだけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子を直接お伺いし、計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されております。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	毎利用時、児童発達支援計画に沿った適切な支援を心掛けております。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	話し合いの中で活動の目的を明確に行い、活動プログラムを立案しています。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	改善が必要な際には内容を見直し、反省点を組み込むようにしております。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	お子様一人一人の状況に応じて、個別活動・集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しております。また、コミュニケーション能力、ソーシャルスキルトレーニング、学習等を個々の特性に応じた児童発達支援計画を作成しております。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤・退勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、電子ツールや口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	個別療育時の記録を取り、次回の療育内容を立てる際に活用しております。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者をはじめとする、お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めております。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	必要に応じて関係機関との連携を図っております。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	必要に応じて、幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を適切に行なっております。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	併設する放課後等デイサービス事業所との連携、情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋げております。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	必要に応じて連携し、研修等へ積極的に参加しております。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	
	㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	電子の連絡帳を用いたケア記録の送付や、直接の申し送りにより伝達を行い、共通理解を深めております。日々の様子を電子連絡帳や口頭で詳しくお伝えして、保護者様のご意見やご要望をお聞きし、より良い支援に繋げられるように努めております。
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	こちらでの対応方法等を『本日の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。
保護者への説明責任等	㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご要望に応じて、適切に対応させていただいております。
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	基準に沿った「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ております。
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	ご相談がありました際には、事業所内で共有し速やかに対応しております。
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月ごとに活動予定を発信しております。また、毎営業日にブログを作成し活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	職員入社時に誓約書にて取扱いの確認を徹底し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	個々の状況に応じて配慮を行っております。
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	非常時等の対応	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか
㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		年2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。
㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		職員同士でも共有し、把握に努めております。
㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		職員同士でも共有し、把握に努め、対応しております。
㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		ヒヤリハット事例集・予防策を職員間で共有し、再発防止に努めております。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えております。
㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。
㊼ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所における自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズパーク48_新並木店

サービス：児童発達支援

公開日：2022年2月28日



	チェック項目	工夫している点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースの確保、用途に合わせたフロアをご用意しております。
	② 職員の配置数は適切であるか	教員や保育士資格のある職員を配置し、人員基準を満たして運営をしております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	必要に応じて職員がフォローし、より安全な室内空間・環境に努めております。また構造化を意識した環境づくりを行っております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	毎日、清掃・消毒・換気をしっかりと行っております。また、環境設定に関して小まめな話し合いを職員間で実施しております。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	定期的に会議を実施しております。職員同士の日々のコミュニケーションの中においても、報告・連絡・共有を心掛けております。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケート結果や直接保護者様からのお声を頂戴し、日々改善に努めております。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	弊社ホームページ内にて公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	全体研修、研修動画の視聴、外部講師を招き継続的な研修・講演会を実施し、知識向上に努めております。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	アセスメントシートだけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子を直接お伺いし、計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されております。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	毎利用時、児童発達支援計画に沿った適切な支援を心掛けております。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	話し合いの中で活動の目的を明確に行い、活動プログラムを立案しています。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	改善が必要な際には内容を見直し、反省点を組み込むようにしております。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	お子様一人一人の状況に応じて、個別活動・集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しております。また、コミュニケーション能力、ソーシャルスキルトレーニング、学習等を個々の特性に応じた児童発達支援計画を作成しております。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤・退勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、電子ツールや口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	個別療育時の記録を取り、次回の療育内容を立てる際に活用しております。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者をはじめとする、お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めております。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	必要に応じて関係機関との連携を図っております。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	必要に応じて、幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を適切に行なっております。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	併設する放課後等デイサービス事業所との連携、情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋げております。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	必要に応じて連携し、研修等へ積極的に参加しております。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	
	㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	電子の連絡帳を用いたケア記録の送付や、直接の申し送りにより伝達を行い、共通理解を深めております。日々の様子を電子連絡帳や口頭で詳しくお伝えして、保護者様のご意見やご要望をお聞きし、より良い支援に繋げられるように努めております。
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	こちらでの対応方法を『本日の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。
保護者への説明責任等	㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご要望に応じて、適切に対応させていただいております。
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	基準に沿った「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ております。
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	ご相談がありました際には、事業所内で共有し速やかに対応しております。
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月ごとに活動予定を発信しております。また、毎営業日にブログを作成し活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	職員入社時に誓約書にて取扱いの確認を徹底し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	個々の状況に応じて配慮を行っております。
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	非常時等の対応	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか
㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		年2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。
㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		職員同士でも共有し、把握に努めております。
㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		職員同士でも共有し、把握に努め、対応しております。
㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		ヒヤリハット事例集・予防策を職員間で共有し、再発防止に努めております。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えております。
㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。
㊼ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所における自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズパーク49_加須店
 サービス：児童発達支援
 公開日：2022年2月28日



	チェック項目	工夫している点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースの確保、用途に合わせたフロアをご用意しております。
	② 職員の配置数は適切であるか	教員や保育士資格のある職員を配置し、人員基準を満たして運営をしております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	必要に応じて職員がフォローし、より安全な室内空間・環境に努めております。また構造化を意識した環境づくりを行っております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	毎日、清掃・消毒・換気をしっかりと行っております。また、環境設定に関して小まめな話し合いを職員間で実施しております。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	定期的に会議を実施しております。職員同士の日々のコミュニケーションの中においても、報告・連絡・共有を心掛けております。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケート結果や直接保護者様からのお声を頂戴し、日々改善に努めております。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	弊社ホームページ内にて公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	全体研修、研修動画の視聴、外部講師を招き継続的な研修・講演会を実施し、知識向上に努めております。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	アセスメントシートだけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子を直接お伺いし、計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されております。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	毎利用時、児童発達支援計画に沿った適切な支援を心掛けております。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	話し合いの中で活動の目的を明確に行い、活動プログラムを立案しています。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	改善が必要な際には内容を見直し、反省点を組み込むようにしております。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	お子様一人お一人の状況に応じて、個別活動・集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しております。また、コミュニケーション能力、ソーシャルスキルトレーニング、学習等を個々の特性に応じた児童発達支援計画を作成しております。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤・退勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、電子ツールや口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	個別療育時の記録を取り、次回の療育内容を立てる際に活用しております。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者をはじめとする、お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めております。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	必要に応じて関係機関との連携を図っております。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	必要に応じて、幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を適切に行なっております。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	併設する放課後等デイサービス事業所との連携、情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋げております。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	必要に応じて連携し、研修等へ積極的に参加しております。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	
	㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	電子の連絡帳を用いたケア記録の送付や、直接の申し送りにより伝達を行い、共通理解を深めております。日々の様子を電子連絡帳や口頭で詳しくお伝えして、保護者様のご意見やご要望をお聞きし、より良い支援に繋げられるように努めております。
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	こちらでの対応方法等を『本日の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。
保護者への説明責任等	㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご要望に応じて、適切に対応させていただいております。
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	基準に沿った「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ております。
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	ご相談がありました際には、事業所内で共有し速やかに対応しております。
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月ごとに活動予定を発信しております。また、毎営業日にブログを作成し活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	職員入社時に誓約書にて取扱いの確認を徹底し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	個々の状況に応じて配慮を行っております。
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	非常時等の対応	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか
㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		年2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。
㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		職員同士でも共有し、把握に努めております。
㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		職員同士でも共有し、把握に努め、対応しております。
㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		ヒヤリハット事例集・予防策を職員間で共有し、再発防止に努めております。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えております。
㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。
㊼ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。